

仙台市発注工事における

総合評価一般競争入札の手引き

平成 22 年 5 月

(平成 22 年 5 月 1 日以降適用)

仙 台 市

仙台市発注工事における総合評価一般競争入札の手引き

(平成22年4月30日都市整備局長決裁)

目次

1 . はじめに	1
2 . 総合評価方式について	1
3 . 対象工事と方式の選定	2
(1) 対象工事	
(2) 総合評価方式の選定	
4 . 審査の方法	2
5 . 落札者の決定方法と評価値の算定	3
(1) 評価値の申告等	
(2) 評価値の算定方法	
(3) 除算方式の概念図	
6 . 落札者決定基準の策定	4
(1) 評価項目の設定	
(2) 評価基準及び得点の配点	5
ア . 企業の技術力	
表 6-2 簡易な施工計画【簡易型 型】	
表 6-3 企業の評価【簡易型 型・ 型 , 標準型】	6
表 6-4 配置予定技術者の能力【簡易型 型・ 型 , 標準型】	
イ . 企業の労働福祉 , 社会性及び地域貢献	8
表 6-5 労働福祉【簡易型 型・ 型 , 標準型】	
表 6-6 社会性・信頼性【簡易型 型・ 型 , 標準型】	
表 6-7 地域貢献【簡易型 型・ 型 , 標準型】	
ウ . 企業の高度な技術力【標準型】	11
表 6-8 技術提案	
表 6-9 技術提案に基づく施工計画	
表 6-10 配置予定技術者の能力	
(3) 各方式における評価項目と評価点	12
ア . 簡易型 型の共通評価項目及び評価点	
表 6-11 共通評価項目《すべての工種》	
イ . 簡易型 型の共通評価項目及び評価点	
表 6-12 共通評価項目《すべての工種 , 施工計画 1 項目》	
表 6-13 共通評価項目《すべての工種 , 施工計画 2 項目》	
ウ . 標準型の共通評価項目及び評価点	
表 6-14 共通評価項目《すべての工種》	
7 . 落札候補者の審査	15
(1) 技術提案等に関する書類の取扱いについて	
(2) 配置予定技術者等に対するヒアリング	
(4) 落札者の決定	
8 . 配置予定技術者の取扱いについて	16
(1) 配置予定技術者の変更	
(2) 契約締結前後における取扱い	
9 . 中立的かつ公正な審査・評価の確保	16
(1) 学識経験者の意見聴取	
(2) 学識経験者の選定	
10 . 技術提案等に関する秘密の保持	17
11 . 技術提案等の内容の担保	17
(1) 履行検証	
(2) 工事成績への反映	
12 . 総合評価の結果の公表	17
13 . 実施手順	18
(1) 入札参加形態が単体の工事の場合	
(2) 入札参加形態が共同企業体 (JV) の工事の場合	19
(3) 入札参加形態が単体の工事 (1 千万以上 5 千万円未満)	20
14 . その他	21

1. はじめに

公共工事の品質確保を目的に、平成 17 年 4 月「公共工事の品質確保の促進に関する法律」(以下「品確法」という。)が施行され、また、この法律の基本理念に基づき「公共工事の品質確保の促進に関する施策を総合的に推進するための基本的な方針」(以下「基本方針」という。)が、平成 17 年 8 月 26 日に閣議決定された。

本市では、品確法及び基本方針に基づき発注工事の品質確保の促進を図るため、平成 21 年 4 月から総合評価一般競争入札を本格導入している。

この「仙台市発注工事における総合評価一般競争入札の手引き」は、「仙台市競争入札実施要綱〔平成 6 年 6 月 6 日市長決裁〕」に基づく総合評価一般競争入札の実施に関する基本的な考え方を示すものである。

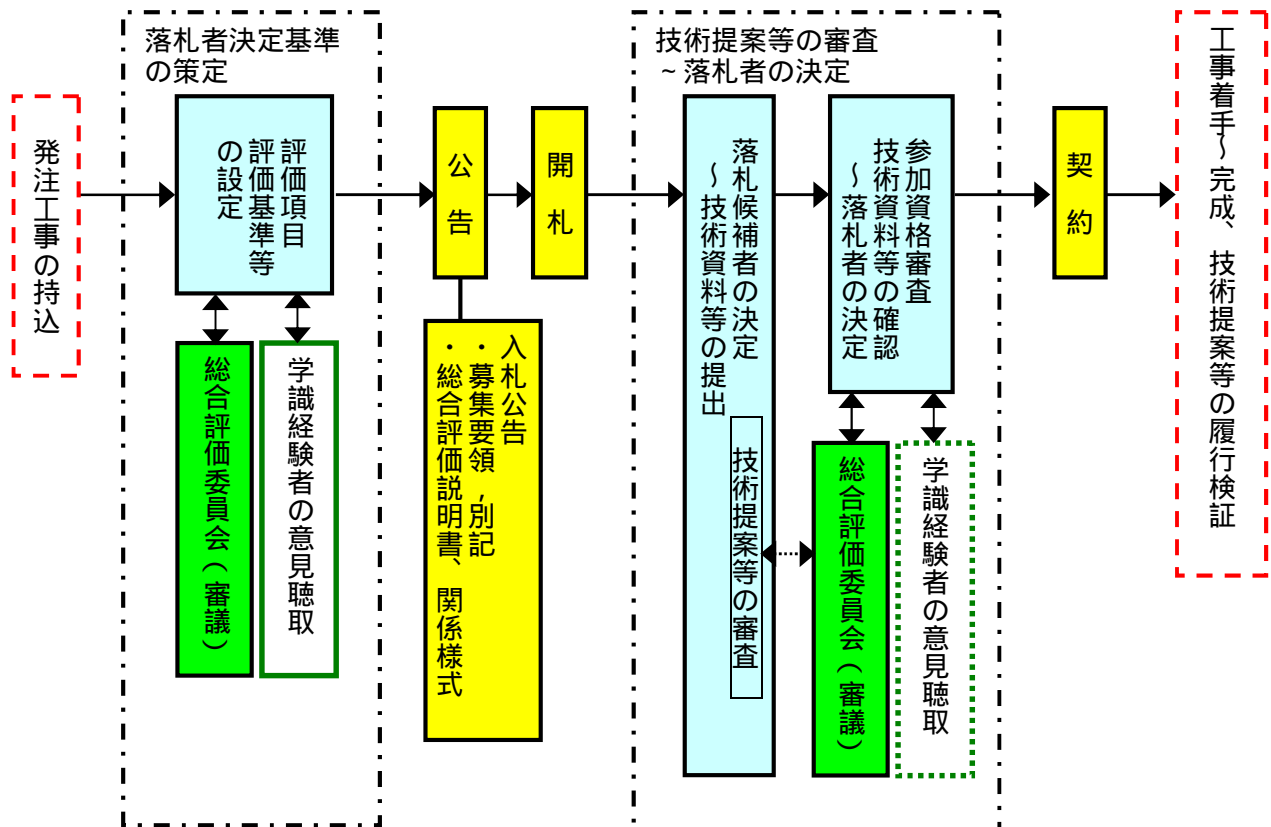
2. 総合評価方式について

(1) 概要

総合評価方式は、従来のいわゆる価格競争型の入札と異なり、価格と価格以外の要素(企業の技術力、社会性及び地域性等)を総合的に評価し、価格及び品質が総合的に優れた内容の契約を行うものである。

これにより、入札に参加する企業の技術面での競争を促し、工事品質の向上はもとより不良・不適格業者及びダンピング受注の排除、談合防止など公正な取引秩序が確保され、建設業の健全な発達にも資するものである。

(2) 総合評価一般競争入札の基本的なフロー



3. 対象工事と方式の選定

(1) 対象工事

総合評価一般競争入札は、予定価格 5 千万円以上の工事を対象とし、予定価格 1 千万円以上 5 千万円未満の工事については、対象工事を選定の上実施する。

ただし、次に掲げる工事については、当面、総合評価方式を適用しない。

- ・災害復旧工事等の緊急を要するもの
- ・その他総合評価方式によることが適当でないもの

(2) 総合評価方式の選定

対象工事の特性等（工事目的物の内容、規模、施工方法、施工条件、難易度、技術的な工夫の余地等）に応じて次の方式から選定する。

分類	適用内容
簡易型 型	技術的な工夫の余地が小さく、発注者の示す仕様等に基づき適切かつ確実な施工を求める工事に適用する。 評価は、企業及び配置予定技術者の同種工事の施工実績や工事成績等、及び企業の社会性や地域性などから求められる技術力と入札価格を総合的に評価する。
簡易型 型	技術的な工夫の余地は小さいが、施工上特に配慮が必要とされる施工条件等があり、それらを踏まえて発注者の示す仕様等に基づき適切かつ確実な施工を求める工事に適用する。 評価は、簡易型 型の評価項目に簡易な施工計画を加えて求められる技術力と入札価格を総合的に評価する。
標準型	技術的な工夫の余地が比較的大きく、発注者が求める工事内容を実現するため、特別な安全対策、環境の維持、交通の確保、工期の短縮等、施工上の特定の課題や社会的な要請に対する施工上の工夫などの技術提案を求める工事に適用する。 評価は、簡易型 型で求める評価項目の内容に、企業からの技術提案、技術提案にかかる施工計画及び配置予定技術者の能力等の内容を加えて求められる技術力と入札価格を総合的に評価する。

4. 審査の方法

総合評価一般競争入札にあたっては、入札後資格確認型（事後審査）を適用する。

入札参加者は、入札公告の「総合評価に関する説明書」に示す技術提案等に係る書類（下記例示）を作成し、入札参加者募集要領に記載している方法により提出する。

〔入札時〕

簡易型 型の場合...様式-共 1- 「評価値申告書」

簡易型 型の場合...様式-共 1- 「評価値申告書」

及び様式- -1～4「簡易な施工計画」のうち指定するもの

標準型の場合...様式-共 1- 「評価値申告書」及び「技術提案書（様式別途）」

〔落札候補者となったとき〕 各方式共通

様式-共 2「企業の評価、労働福祉、社会性及び地域貢献等の状況」

様式-共 3「配置予定技術者の施工実績、資格等の状況」

様式-共 4「地域貢献活動の実績説明書」

5. 落札者の決定方法と評価値の算定

総合評価一般競争入札による落札者は、入札公告に記載された要件を満たすものうち、評価値の最も高いものを落札候補者とし、落札候補者の入札参加資格の有無及び提出された技術提案等に係る書類を審査のうえ決定する。

(1) 評価値の申告

入札参加者は、「評価値申告書（様式-共 1）」により評価点及び評価値を申告するものとする。

ただし、簡易型 型の「簡易な施工計画」及び標準型の「技術提案」については、発注者が評価点を算定する。

(2) 評価値の算定方法

評価値は、価格以外の要素を一定の基準により評価して得た技術評価点（標準点 + 加算点）を入札金額で除して得た数値とする。（除算方式） 【実施要綱第 27 条】

$$\text{評価値} = \frac{\text{技術評価点}}{\text{入札金額}} = \frac{\text{標準点 (100点) + 加算点}}{\text{入札金額}}$$

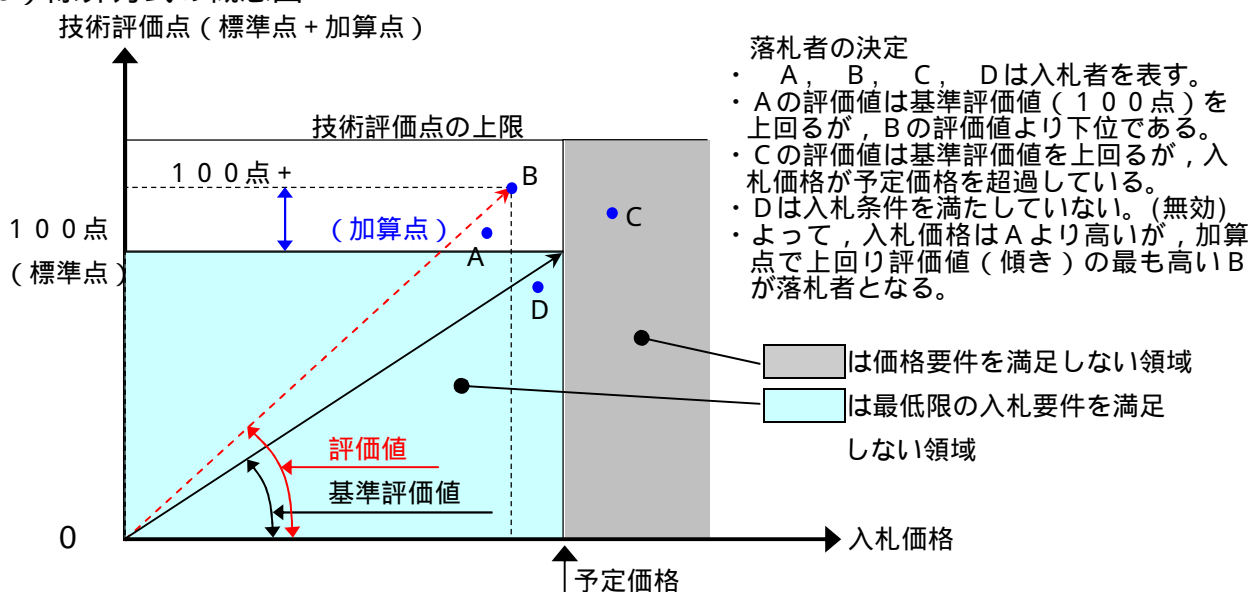
標準点は100点とし、技術提案等の内容が入札公告及び入札説明書に記載された必須の技術的事項に係る最低限の要件を満たす場合に限り付与する。

加算点の配点は表 5-1 のとおりとし、入札参加者の評価値の算定にかかる加算点は、評価項目ごとに付与した評価点の合計とする。

表 5-1

総合評価方式	加算点の配点（満点）
簡易型 型	20点
簡易型 型	30点
標準型	40点又は50点

(3) 除算方式の概念図



6. 落札者決定基準の策定

(1) 評価項目の設定

総合評価一般競争入札において企業又は技術者を評価する指標となる評価項目は、対象工事に必要な技術水準に応じて下記表 6-1 の項目を基本とする。

表 6-1 基本項目

評価の視点	評価項目	簡易型 型	簡易型 型	標準型
企業の評価 簡易な施工計画	施工の手順に係る技術的所見	-	1~2 項目を 選択	-
	工程計画に係る技術的所見			
	施工上配慮すべき課題に対する技術的所見			
	品質管理に係る技術的所見			
	その他の項目（必要に応じて追加）			
企業の評価	ア.過去 2 ヶ年度における工事成績評定点の平均点			
	イ.過去 5 ヶ年度における同種工事の施工実績			
	ウ.過去 2 ヶ年度における仙台市優良建設工事の表彰歴			
	エ.過去 2 ヶ年における不誠実な行為又は労働災害等			
	オ.品質管理システム（ISO9001）の認証取得状況			
配置予定 技術者の評価	カ.過去 5 ヶ年度における同種工事の施工実績			
	キ.過去 2 ヶ年度における工事成績評定点の平均点			
	ク.過去 2 ヶ年度における仙台市優良建設工事技術者表彰歴			
	ケ.継続教育（CPD）の取組み状況			
	ケ.関連資格の保有状況			
企業の労働福 祉，社会性， 地域貢献	コ.建設業退職金共済制度等の加入状況			
	サ.企業年金制度の加入状況			
	シ.障害者の雇用促進状況			
	ス.環境管理システムの認証取得等の状況			
	セ.市内企業の活用計画割合等			
	ソ.過去 2 ヶ年度における 下請負における地元発注推進企業顕彰歴			
	タ.過去 2 ヶ年度における地域貢献活動等の実績			
	チ.防災活動等への取組み状況			
	ツ.過去 2 ヶ年度における困難業務等の従事実績			
	企業の高度な 技術力の評価	総合的なコスト縮減に関すること ・ライフサイクルコスト ・その他	-	-
工事目的物の性能・機能等に関すること ・性能，機能等				
社会的要請への対応に関すること ・環境の維持 ・交通の確保 ・特別な安全対策 ・省資源，リサイクル				
技術提案				
技術提案に 基づく施工 計画	施工上配慮すべき事項 ・工程管理 ・環境（動植物含む） ・品質管理 ・安全管理 ・その他配慮すべき事項	-	-	工事内容 に応じて 設定する
配置予定技 術者の評価	ヒアリングの実施 ・技術者の専門技術力 ・当該工事の理解度 ・取り組み姿勢	-	-	工事内容 に応じて 設定する

凡例 ...共通評価項目

...対象工事の発注形態，工種又は工事内容等に応じて選択

(2) 評価基準及び得点の配点

表 6-1 の基本項目における評価基準及び付与する得点の配点は、下記の表 6-2 ~ 10 のとおりとする。

実際の発注工事にかかる評価項目及び評価基準の内容は、入札公告の「総合評価に関する説明書」に記載のとおり。

ア．企業の評価

表 6-2 簡易な施工計画【簡易型 型】

評価項目 (1~2つ選択)	細目(ポイント)例	細目の評価基準(例)	得点の配点
施工の手順に係る 技術的所見	現場条件を踏まえた留意点 適切な施工手順, 工夫等 安全管理上配慮すべき事項	記載内容が適切であり, 工夫又は重要な事項等の記述も見られ, 優れている	2 点
工程計画に係る 技術的所見	現場条件を踏まえた留意点 適切な工期管理, 工夫等 安全管理上配慮すべき事項	記載内容は適切であるが, 工夫又は重要な事項等の記述が不足している	1 点
施工上配慮すべき 課題に対する 技術的所見	現場条件を踏まえた留意点 課題の対応方法, 工夫等 安全管理上配慮すべき事項	記載内容が一般的で, 全体の記述も少ない	0 点
品質管理に係る 技術的所見	指定資材等の特性 現場条件を踏まえた留意点 品質管理の方法, 工夫等		
その他の項目 (必要に応じて追加)	・細目(ポイント)を3つ 設定する		

注：簡易な施工計画の細目の評価基準の詳細については、発注工事の入札公告等に記載のとおり。

表 6-2 留意事項

得点は、評価項目の細目ごとに審査して付与する。

例：

	max	min
細目	...2 点	~ 0 点
細目	...2 点	~ 0 点
細目	...2 点	~ 0 点
得点計	6 点	~ 0 点

提出された簡易な施工計画の3つの細目すべてに関して記載が全く無い場合は、技術提案等に係る書類の提出がなかったものとして無効とする。

各細目について記載が全く無いか又は記載内容が不適切である場合は、当該細目は「不適切(-1点)」と評価する。

簡易な施工計画の内容は竣工検査時に履行確認を行い、実施内容に落札時の計画内容未満のものがある場合は、工事成績評定点から相応の減点を行うものとする。

表 6-3 企業の評価【簡易型 型・ 型及び標準型に共通】

評価項目	評価基準	得点配点
ア．過去 2 ヶ年度における工事成績評定点の平均点	80 点以上	3 点
	75 点以上 80 点未満	2 点
	65 点以上 75 点未満	1 点
	65 点未満又は点数なし	0 点
イ．過去 5 ヶ年度における同種工事の施工実績	実績あり	1 点
	なし	0 点
ウ．過去 2 ヶ年度における仙台市優良建設工事表彰歴	表彰歴あり	1 点
	なし	0 点
エ．過去 2 ヶ年における不誠実な行為又は労働災害等	なし	0 点
	指名停止歴あり 労働災害等に対する文 書指導あり	-1 点
	上記履歴が複数あり	-2 点
オ．品質管理システム（ISO9001）の認証取得状況	認証取得あり	1 点
	なし	0 点

表 6-4 配置予定技術者の能力【簡易型 型・ 型，標準型】

評価項目	評価基準	得点配点
カ．過去 5 ヶ年度における同種工事の施工実績	実績あり	1 点
	なし	0 点
キ．過去 2 ヶ年度における工事成績評定点の平均点	80 点以上	3 点
	75 点以上 80 点未満	2 点
	65 点以上 75 点未満	1 点
	65 点未満又は点数なし	0 点
ク．過去 2 ヶ年度における仙台市優良建設工事技術者表彰歴	表彰歴あり	1 点
	なし	0 点
ケ．継続教育（CPD）の取組み状況 対象工事の発注形態，工種又は内容等に応じ設定する。	登録する団体の推奨単 位以上の登録証明あり	1 点
	推奨単位の 1/2 以上の 登録証明あり	0.5 点
	推奨単位の 1/2 未満の 登録証明あり	0.25 点
	登録証明なし	0 点
ケ．関連資格の保有状況 対象工事の発注形態，工種又は内容等に応じ設定する。	指定資格の保有あり	1 点
	なし	0 点

表 6-3 及び 6-4 の主な留意事項等

〔評価の対象となる企業又は配置予定技術者〕

発注形態が単体の場合は，入札に参加する企業及び企業に所属する技術者。

発注形態が共同企業体の場合，評価項目のア，イ，ウ，オについては共同企業体の代表者の企業とし，カ～ケについては代表者の企業に所属する技術者とする。

また，評価項目の工については，共同企業体を構成するすべての企業を対象とする。

〔加点の対象となる実績〕

評価項目のア～エ及びカ～クについて

- ・単体又は共同企業体による実績とする。

ただし共同企業体の実績は，出資比率が 20%以上の企業に限る。

- ・対象工事と同種の工事区分 による実績とする。

工事区分は「総合評価に関する説明書」に記載のとおり。

評価項目のウ及びクについて

- ・優良建設工事表彰歴は，対象工事の公告日の属する年度の直前の 2 ヶ年度内に表彰を受けた実績とする。（注：表彰を受けた工事の完了年度ではない。）

評価項目の工について

- ・指名停止歴は，対象工事の開札日から起算して過去 2 年間の間に「有資格業者に対する指名停止に関する要綱」に基づく指名停止（通知日基準）のあるもの。
- ・労働災害等（労働災害又は公衆災害）による文書指導歴については，対象工事の開札日から起算して過去 2 年間の間に本市から文書指導（通知日基準）を受けたもの。
- ・対象期間内に指名停止又は文書指導が複数あるものは，- 2 点とする。

評価項目のオについて

- ・公告日が有効期限内にあり，かつ入札に参加する営業所等（本店，支店若しくは支社，又は工場製作を含む対象工事にあっては製作工場名）が明記されていること。

評価項目のケについて

- ・継続教育の登録単位は，対象工事の公告日時点で証明のあるものとする。

〔その他留意事項〕

評価項目のア及びカの平均点の算出方法について

- ・平均点は，対象年度内で対象工事と同じ工事区分内の工事成績評定点を単純平均して求め，小数点以下第 1 位を四捨五入して整数とする。

評価項目のカ及びキにおける従事期間について

- ・現場代理人としての従事実績で評価値を申告する場合，従事を必要とする期間は工事請負契約書記載の工期（着手日から完成日）となるので注意のこと。

その他，各評価項目に関する記入様式，記入要領及び添付書類等の詳細事項については，発注工事の入札公告の「総合評価に関する説明書」に掲載のとおり。

イ．企業の労働福祉，社会性及び地域貢献

表 6-5 労働福祉【簡易型 型・ 型，標準型に共通】

評価項目	評価基準	得点配点
コ．建設業退職金共済制度 又は退職一時金制度の加入状況	建設業退職金共済制度 中小企業退職金共済制度 特定退職金共済制度 いずれかの制度に加入済み	1点
	なし	0点
サ．企業年金制度の加入状況	厚生年金基金制度 確定給付型企业年金制度 確定拠出年金制度 適格退職年金制度 いずれかの制度に加入済み	1点
	なし	0点
シ．障害者の雇用促進状況	法定雇用率以上， 又は義務外雇用あり	2点
	法定雇用率未満	1点
	雇用なし	0点

表 6-6 社会性【簡易型 型・ 型，標準型に共通】

評価項目	評価基準	得点配点
ス．環境管理システムの認証取得等の状況	ISO14001の認証取得 みちのく環境管理規格の 認証取得 環境報告書の公表 いずれかの実績あり	1点
	なし	0点

表 6-7 地域貢献【簡易型 型・ 型，標準型に共通】

評価項目	評価基準	得点配点
セ．市内企業の活用計画割合 活用計画割合は次の計算式により求める。 $\frac{\text{市内企業との予定下請金額}}{\text{予定下請金額の総額}} \times 100$ ただし，予定契約金額（入札金額×1.05）に占める予定下請金額総額の割合が45%を超えるものであること。	80%以上	1点
	50%以上 80%未満	0.5点
	50%未満	0点
ソ．過去2ヶ年度における下請負の地元発注推進企業顕彰歴	顕彰歴あり	1点
	なし	0点
タ．過去2ヶ年度における地域貢献活動等の実績 河川，道路及び公園等の清掃活動 消防団活動への参加協力（協力事業所の認定） 交通安全活動への協力 その他，事業所としての活動が確認できる実績 対象期間は公告日の属する年度の直前の2ヶ年度及び当該工事の公告日までとする。	複数実績あり	1点
	実績あり	0.5点
	なし	0点

表 6-7 [続き]

評価項目	評価基準	得点配点
チ．防災活動等への取組み状況 本市との間で締結された，災害時の応急若しくは支援活動等について自社の配備体制が明記されている防災協定締結の有無 本市が管理する公共施設に関する緊急工事の対応企業として登録若しくは指定受託の有無 防災協定締結及び緊急工事登録等は対象工事の公告日現在とする。	複数登録が認められる	1 点
	防災協定締結又は緊急工事登録等のいずれかが認められる	0.5 点
	なし	0 点
ツ．過去 2 ヶ年度における困難業務等の従事実績 本市が管理する下記の公共施設に関する緊急工事等 ・道路，公園，下水道，河川，農業用施設その他施設 本市が管理する道路（車道，歩道）における冬季間の除雪又は凍結防止業務等 宮城県内における災害時対応活動	複数の従事実績あり	1 点
	従事実績あり	0.5 点
	なし	0 点

表 6-5，6-6 及び 6-7 の主な留意事項

〔評価の対象となる企業〕

発注形態が単体の場合は，入札に参加する企業。

発注形態が共同企業体の場合，評価項目のシ，ス及びソについては共同企業体の代表者の企業とし，評価項目のコ，サ及びセについては共同企業体を構成するすべての企業を対象とする。

評価項目のセについては，発注形態が共同企業体の場合，構成員すべての計画割合を積上げて申告することができる。

評価項目のタ，チ及びツについては，発注形態が共同企業体の場合，構成員各社のうちいずれかの実績を申告することができる。

〔加点の対象となる実績〕

評価項目のシについて

- ・障がい者の雇用は，公告日現在の雇用状況を申告する。

評価項目のスについて

- ・公告日が有効期限内にあり，かつ入札に参加する営業所等（本店，支店若しくは支社，又は工場製作を含む対象工事にあつては製作工場名）が明記されていること。

評価項目のソについて

- ・下請負における地元発注推進企業顕彰歴は，対象工事と同種の工事区分による実績に限る。また，共同企業体による顕彰歴がある場合は，出資比率が 20%以上の企業を対象とする。

工事区分は「総合評価に関する説明書」に記載のとおり。

評価項目のタについて

- ・地域貢献活動等の実績は，公告日の属する年度の直前の 2 ヶ年度及び当該工事の公告日までの間に企業として参加又は実施した実績を対象とする。
- ・単に金銭や物品の寄付，場所の提供及び後援や協賛といった名義提供のみの活動，又は本市発注工事において地域配慮等により工事成績評定点で加点された地域貢献は対象としない。
- ・同じ年度内における同一活動名による複数実績については 1 回とカウントする。

活動例示：仙台市まち美化サポーター	高校生の職場体験受入活動
宮城県スマイルサポーター	日本赤十字社の献血活動
企業ぐるみの交通安全活動	消防団協力事業所の認定
子ども110番パトロール活動	
町内会又は福祉施設等のイベント協力	
道路，公園，河川又は海岸等の清掃活動	

評価項目のチについて

- ・防災協定の締結については，各種業界団体と本市との間で締結された防災協定のうち，災害時の応急若しくは支援活動等について，団体加入自社の配備体制等が明確になっている防災協定締結の有無を対象とする。

提出書類（落札候補者）

防災協定書の写し及び落札候補者の配備体制（役割）がわかるもの
落札候補者の団体加入を証するもの

- ・緊急工事の登録等については，本市が管理する公共施設に係る突発事故や小規模災害に常時対応するため，各施設管理者との登録又は指定受託の有無を対象とする。

提出書類（落札候補者）…緊急工事等の登録又は指定受託を証するもの

- ・防災協定締結又は緊急工事登録等は，公告日現在の状況を申告するものとする。

評価項目のツについて

- ・本市が管理する公共施設（道路，公園，下水道，河川，農業用施設その他施設）に関する緊急工事等に従事した実績とする

- ・本市が管理する道路（車道，歩道）における冬季間の除雪又は凍結防止業務等に従事した実績とする

提出書類（落札候補者）…契約書，請書又は施工指示書等の写し

- ・宮城県内における災害時の対応活動に従事した実績とする

提出書類（落札候補者）…国，県又は市町村からの実績証明書等の写し

〔その他留意事項〕

- ・評価項目のセの市内企業の活用計画割合については，竣工検査時に履行確認を行い，落札時の計画割合に対して竣工時の実施割合が申告区分を下回った場合は，工事成績評定点から相応の減点を行うものとする。

その他，各評価項目に関する記入様式，記入要領及び添付書類等の詳細事項については，発注工事の入札公告の「総合評価に関する説明書」に掲載のとおり。

ウ．企業の高度な技術力【標準型】

表 6-8 技術提案

評価項目（複数選択可）	評価の視点，判定基準，得点の配点例
総合的なコストの縮減	提案数値の評価（定量評価） ...提案された最高の性能等の数値に対して得点(配点)の満点を付与し，以下は提案された数値に応じた中間点の得点を付与する。
工事目的物の性能，機能の向上	提案内容の評価（定性評価） 【優】【良】【可】の 3 段階による評価を行い，【優】に得点(配点)の満点を，以下は提案内容に応じて中間点の得点を付与する。
社会的要請への対応策	ただし記載内容に不適切な表現，用語又は数値が含まれる場合は【不適切】と評価し - 1 点を付与する。 設定項目，評価の視点及び評価基準，得点の配点等の詳細は，対象工事の入札公告による。

表 6-9 技術提案に基づく施工計画

評価項目（複数選択可）	評価の視点，判定基準，得点の配点例
工程管理	提案内容の評価（定性評価） 【優】【良】【可】の 3 段階による評価を行い，【優】に得点(配点)の満点を，以下は提案内容に応じて中間点の得点を付与する。
品質管理	ただし記載内容に不適切な表現，用語又は数値が含まれる場合は【不適切】と評価し - 1 点を付与する。
安全管理	
環境（動植物を含む）	
その他配慮すべき事項	設定項目，評価の視点及び評価基準，得点の配点等の詳細は，対象工事の入札公告による。

表 6-10 配置予定技術者の能力

評価項目	評価の視点，判定基準，得点の配点例
技術者の専門技術力	ヒアリング評価 落札候補者から提出された技術資料等の適否を判断するため，必要に応じて配置予定技術者に対するヒアリングを行う。
当該工事の理解度	
技術者の取組み姿勢，対応能力	設定項目，評価の視点及び評価基準，得点の配点等の詳細は，対象工事の入札公告による。

その他，各評価項目に関する記入様式，記入要領及び添付書類等の詳細事項については，発注工事の入札公告の「総合評価に関する説明書」に掲載のとおり。

(3) 各方式における評価項目と評価点

総合評価一般競争入札における評価項目は、対象工事に必要な技術水準等を踏まえ下記の共通評価項目（表6-11～14）を適用するか、又は工事ごとに別途設定する。

ア．簡易型 型の共通評価項目及び評価点

表6-11《土木，建築，電気，機械のすべての工種に適用》

評価視点	評価項目	加算点 配点	評点 満点	得 点	加 重 度	評 点	評価点	評価点 計
企業の 評価	ア 過去2ヶ年度における工事成績評定点（平均点）	6	6	3	2	6	6.000	4.00
	イ 過去5ヶ年度における同種工事の施工実績	4	1	1	1	1	1.000	
	ウ 過去2ヶ年度における優良建設工事表彰歴		2	1	2	2	2.000	
	エ 過去2ヶ年度における不誠実な行為又は労働災害等		0	0	1	0	0.000	
	オ 品質管理システムの認証取得状況		1	1	1	1	1.000	
		4						
配置予定 技術者 の評価	カ 過去5ヶ年度における同種工事の施工実績	4	2	1	2	2	0.800	4.00
	キ 過去2ヶ年度における工事成績評定点（平均点）		6	3	2	6	2.400	
	ク 過去2ヶ年度における優良建設工事技術者表彰歴		1	1	1	1	0.400	
	ケ 関連資格の保有状況 （又は継続教育（CPD）の取組状況）		1	1	1	1	0.400	
		10						
企業の 労働福祉 社会性 地域貢献	コ 建設業退職金共済制度等の加入状況	6	1	1	1	1	0.545	6.00
	サ 企業年金制度の加入状況		1	1	1	1	0.545	
	シ 障害者の雇用促進状況		2	2	1	2	1.091	
	ス 環境管理システムの認証取得等の状況		1	1	1	1	0.545	
	セ 市内企業の活用計画割合		1	1	1	1	0.545	
	ソ 過去2ヶ年度における 下請負における地元発注推進企業顕彰歴		2	1	2	2	1.091	
	タ 過去2ヶ年度における地域貢献活動等の実績		1	1	1	1	0.545	
	チ 防災活動等への取組み状況		1	1	1	1	0.545	
	ツ 過去2ヶ年度における困難業務等の従事実績		1	1	1	1	0.545	
		11						
加算点合計		20					20.00	

イ．簡易型 型の共通評価項目及び評価点

表6-12《すべての工種に適用，簡易な施工計画が1項目の場合》

評価視点	評価項目	加算点 配点	評点 配点	得 点	加 重 度	評 点	評価点	評価点 計
簡易な 施工計画	に関する技術的所見	10	6	6	1	6	10.000	10.00
		6						
企業の 評価	ア 過去2ヶ年度における工事成績評定点（平均点）	10	6	3	2	6	6.000	10.00
	イ 過去5ヶ年度における同種工事の施工実績		1	1	1	1	1.000	
	ウ 過去2ヶ年度における優良建設工事表彰歴		2	1	2	2	2.000	
	エ 過去2ヶ年度における不誠実な行為又は労働災害等		0	0	1	0	0.000	
	オ 品質管理システムの認証取得状況		1	1	1	1	1.000	
		10						
配置予定 技術者 の評価	カ 過去5ヶ年度における同種工事の施工実績	4	2	1	2	2	0.800	4.00
	キ 過去2ヶ年度における工事成績評定点（平均点）		6	3	2	6	2.400	
	ク 過去2ヶ年度における優良建設工事技術者表彰歴		1	1	1	1	0.400	
	ケ 関連資格の保有状況 （又は継続教育（CPD）の取組状況）		1	1	1	1	0.400	
		10						
企業の 労働福祉 社会性 地域貢献	コ 建設業退職金共済制度等の加入状況	6	1	1	1	1	0.545	6.00
	サ 企業年金制度の加入状況		1	1	1	1	0.545	
	シ 障害者の雇用促進状況		2	2	1	2	1.091	
	ス 環境管理システムの認証取得等の状況		1	1	1	1	0.545	
	セ 市内企業の活用計画割合		1	1	1	1	0.545	
	ソ 過去2ヶ年度における 下請負における地元発注推進企業顕彰歴		2	1	2	2	1.091	
	タ 過去2ヶ年度における地域貢献活動等の実績		1	1	1	1	0.545	
	チ 防災活動等への取組み状況		1	1	1	1	0.545	
	ツ 過去2ヶ年度における困難業務等の従事実績		1	1	1	1	0.545	
		11						
加算点合計		30					30.00	

表 6-13 《すべての工種に適用，簡易な施工計画が 2 項目の場合》

評価視点	評価項目	加算点 配点	評点 配点	得 点	加 重 度	評 点	評価点	評価点 計
簡易な 施工計画	に関する技術的所見	10	6	6	1	6	5.000	10.00
	に関する技術的所見		6	6	1	6	5.000	
				12				
企業の 評価	ア 過去2ヶ年度における工事成績評定点（平均点）	10	6	3	2	6	6.000	10.00
	イ 過去5ヶ年度における同種工事の施工実績		1	1	1	1	1.000	
	ウ 過去2ヶ年度における優良建設工事表彰歴		2	1	2	2	2.000	
	エ 過去2ヶ年度における不誠実な行為又は労働災害等		0	0	1	0	0.000	
	オ 品質管理システムの認証取得状況		1	1	1	1	1.000	
				10				
配置予定 技術者 の評価	カ 過去5ヶ年度における同種工事の施工実績	4	2	1	2	2	0.800	4.00
	キ 過去2ヶ年度における工事成績評定点（平均点）		6	3	2	6	2.400	
	ク 過去2ヶ年度における優良建設工事技術者表彰歴		1	1	1	1	0.400	
	ケ 関連資格の保有状況 （又は継続教育（CPD）の取組状況）		1	1	1	1	0.400	
				10				
企業の 労働福祉 社会性 地域貢献	コ 建設業退職金共済制度等の加入状況	6	1	1	1	1	0.545	6.00
	サ 企業年金制度の加入状況		1	1	1	1	0.545	
	シ 障害者の雇用促進状況		2	2	1	2	1.091	
	ス 環境管理システムの認証取得等の状況		1	1	1	1	0.545	
	セ 市内企業の活用計画割合		1	1	1	1	0.545	
	ソ 過去2ヶ年度における 下請負における地元発注推進企業顕彰歴		2	1	2	2	1.091	
	タ 過去2ヶ年度における地域貢献活動等の実績		1	1	1	1	0.545	
	チ 防災活動等への取組み状況		1	1	1	1	0.545	
	ツ 過去2ヶ年度における困難業務等の従事実績		1	1	1	1	0.545	
				11				
加算点合計		30					30.00	

ウ．標準型の共通評価項目及び評価点

表 6-14 《すべての工種に適用》 加算点 40 点満点の例

評価の視点	評価項目	加算点 配点	評点 配点	得 点	加 重 度	評 点	評価点	評価点 計
企業の 評価	ア 過去2ヶ年度における工事成績評定点（平均点）	10	6	3	2	6	6.000	10.00
	イ 過去5ヶ年度における同種工事の施工実績		1	1	1	1	1.000	
	ウ 過去2ヶ年度における優良建設工事表彰歴		2	1	2	2	2.000	
	エ 過去2ヶ年度における不誠実な行為又は労働災害等		0	0	1	0	0.000	
	オ 品質管理システムの認証取得状況		1	1	1	1	1.000	
				10				
配置予定 技術者 の評価	カ 過去5ヶ年度における同種工事の施工実績	4	2	1	2	2	0.800	4.00
	キ 過去2ヶ年度における工事成績評定点（平均点）		6	3	2	6	2.400	
	ク 過去2ヶ年度における優良建設工事技術者表彰歴		1	1	1	1	0.400	
	ケ 関連資格の保有状況 （又は継続教育（CPD）の取組状況）		1	1	1	1	0.400	
				10				
企業の 労働福祉 社会性 地域貢献	コ 建設業退職金共済制度等の加入状況	6	1	1	1	1	0.545	6.00
	サ 企業年金制度の加入状況		1	1	1	1	0.545	
	シ 障害者の雇用促進状況		2	2	1	2	1.091	
	ス 環境管理システムの認証取得等の状況		1	1	1	1	0.545	
	セ 市内企業の活用計画割合		1	1	1	1	0.545	
	ソ 過去2ヶ年度における 下請負における地元発注推進企業顕彰歴		2	1	2	2	1.091	
	タ 過去2ヶ年度における地域貢献活動等の実績		1	1	1	1	0.545	
	チ 防災活動等への取組み状況		1	1	1	1	0.545	
	ツ 過去2ヶ年度における困難業務等の従事実績		1	1	1	1	0.545	
				11				
企業の 技術力 技術提案	・総合的なコストの縮減 ・工事目的物の性能，機能の向上 ・社会的要請への対応策	20	工事内容等に応じて 項目を選択。				20.00	
施工計画	・施工上配慮すべき事項 （工程，品質，安全，環境，その他配慮を要する事項）		工事内容等に応じて 項目を選択。					
配置予定 技術者の 能力	・ヒアリング評価 （専門技術力，工事理解度，取組み姿勢，対応能力等）		工事内容等に応じて 項目を選択。					
加算点合計		40					40.00	

共通評価項目（表6-11～6-14）に関する留意点

対象工事の特性等に応じて，共通評価項目に新たな項目の追加又は既存項目の削除を行って評価項目及び評価点を設定する場合がある。

簡易型 型の「簡易な施工計画」及び標準型の「技術提案」の評価項目（細目含む）の求める内容は，工事ごとに設定されるので入札公告を参照のこと。

特定調達工事請負契約（仙台市特定調達工事請負契約に係る一般競争入札実施要綱（平成21年5月19日市長決裁））に係るものは，政府調達に関する協定等を踏まえて評価項目を設定するものとする。

評価点の計算例

得点 = 評価基準より付与される点数

評点 = 得点 × 加重度（重み付け）

評価点 = 評点 ○ × 加算点配点 ○ / 評点(満点) ○

評価点の計は，小数点以下第3位を四捨五入し，小数点以下第2位とします。

加算点配点	評点満点	得点	加重度	評点	評価点	評価点計
6	6	3	2	6	6.000	6.00
4	1	1	1	1	1.000	4.00
	2	1	2	2	2.000	
	0	0	1	0	0.000	
	1	1	1	1	1.000	
	4					

7. 落札候補者の審査

(1) 技術提案等に関する書類の取扱いについて

ア 白紙提出等

- ・技術提案等に係る書類に記載が全く無い者，又は技術提案等に係る書類の提出が無い者は無効とする。

イ 虚偽の記載

- ・技術提案等に係る書類において虚偽の記載を行った者は無効とする。
- ・虚偽の記載とは，落札候補者が有している実績を超える内容により技術提案等に係る書類を提出し，別途指定する期日まで落札候補者がその内容を証明できない場合とする。
- ・ただし評価値申告書において，落札候補者が有している実績を超える得点区分による申告（過大申告）があった場合，単純な入力ミス，転記ミス又は判断ミス等によるものであることが確認できるものについては，当該評価項目の最低点により評価値の修正（再評価）を行うものとする。

ウ 錯誤の記載

- ・錯誤の記載とは，落札候補者が有している実績未満の内容で技術提案等に係る書類を提出した場合とし，評価は落札候補者の記載内容により行うものとする。

(2) 配置予定技術者等に対するヒアリング

ア 落札候補者から提出された技術提案等に係る書類の適否を判断するため，必要に応じて配置予定技術者等に対するヒアリングを行うことが出来るものとする。

イ ヒアリング内容は，概ね次の事項を確認する。

- ・配置技術者の経歴，保有資格，同種工事の経験の有無
- ・同種工事の実績として申告した工事の内容，施工上の留意点及び工夫した点
- ・当該工事における施工上の課題又は留意すべき点とその技術的所見について
- ・その他必要事項

(3) 落札者の決定

落札候補者が提出した技術提案等に係る書類を審査し，内容及び評価値が適当である場合は当該工事の落札者とする。

8. 配置予定技術者の取り扱い

(1) 配置予定技術者の変更

総合評価一般競争入札による配置予定技術者の変更は、原則認めないものとする。

(2) 契約締結前後における取扱い

ア 契約前

入札時に申告のあった配置予定技術者を配置できない場合、落札者は無効とする。

イ 契約後

配置予定技術者のやむを得ない事情（監理技術者制度運用マニュアル 二-二-(4)参照）により変更が必要と当該工事の総括監督員が認めた場合は、竣工時の履行確認において「配置予定技術者の評価」の再評価を行い、落札時の評価結果を下回る評価項目があった場合、当該評価項目は履行できなかったものとして、工事成績評定点から相応の減点を行う。

やむを得ない事情等が無いにもかかわらず配置予定技術者を変更する場合は、竣工時の履行確認において契約時の配置予定技術者にかかる評価（簡易な施工計画又は技術提案を含む。）はすべて履行できなかったものとして、工事成績評定点から相応の減点を行う。

9. 中立かつ公正な審査・評価の確保

(1) 学識経験者の意見聴取

総合評価方式の適用にあたっては、発注者の恣意を排除し、中立かつ公正な審査・評価を行うため、地方自治法施行令に基づき、あらかじめ選任した2人以上の学識経験者から工事ごとに次の事項について学識経験者全員の意見を聴取する。

落札者決定基準を定めるとき

落札者を決定するとき... の意見聴取時に「改めて意見を聴く必要があるかどうか」について意見を聴き、「必要がある」との意見があった場合に聴取する。

参考... 「公共工事における総合評価方式活用ガイドライン（H17.9）」/同検討委員会

(2) 地方公共団体における学識経験者の意見聴取

地方公共団体においては、総合評価方式により落札者を決定しようとするとき、又は落札者決定基準を定めようとするときは、あらかじめ2人以上の学識経験者の意見を聴く。

この場合、以下に示すような運用面での工夫も可能である。なお、学識経験者には、意見を聴く発注者とは別の公共工事の発注者の立場における実務経験を有している者等も含まれる。

発注者毎に又は各発注者が連携し、都道府県等の単位で学識経験者の意見を聴く場を設ける。

既存の審査の場に学識経験者を加える。

個別に学識経験者の意見を聴く。

(2) 学識経験者の選任

学識経験者は、当該工事を所管する部局とは別の部局又は別の発注機関の者のうち、相応の経験と技術力を有している者から選任するものとする。

簡易型 型の共通評価項目（評価基準）の適用工事については、対象工事の所管部局とは別の部局から選任した学識経験者から意見聴取を行うことができるものとする。

選任例

総合評価の方式	部局・機関	選任する学識経験者の役職等
簡易型 型（ただし共通評価項目の適用工事に限る）	工事の所管部局とは別の部局	部長職又は同職相当以上にある者とする
上記以外	国（整備局）又は宮城県	関係機関と協議のうえ選任する

10 . 技術提案等に関する秘密の保持

総合評価一般競争入札における技術提案等は、提案者の知的財産であることに鑑み、提案内容に関する事項が他者に知られることのないよう、及び提案者の了承を得ることなく提案の一部のみを採用することの無いよう、その取り扱いにあたっては特段の注意を払うものとする。

受注者が入札において提示した技術提案等については、その内容が一般に行われている状態となった場合は、他の本市発注工事において、受注者の同意を得ることなく無償で使用できるものとする。

11 . 技術提案等の内容の担保

(1) 履行検証

総合評価一般競争入札においては、契約を締結した落札者（以下「請負者」という。）から提出された技術提案等の内容について、その履行の確認を行うものとする。

請負者は、入札時に提出した技術提案等に係る記載内容を一覧表にして施工計画書に添付し、発注者の確認を受けた後、施工にあたってはその適正な履行について責任を負うものとする。

添付一覧表 記載例

技術提案等の種別	実施項目	実施内容の詳細	掲載 page	履行確認
評価値申告書	市内企業の活用計画割合	80%以上		
簡易な施工計画(1)	施工の手順	を する		
"	"	...		
"	"	...		
簡易な施工計画(2)	施工上の配慮課題	を 人配置する		
"	"	...		
"	"	...		

(2) 工事成績への反映

履行検証において、請負者が技術提案等に係る記載内容を履行しなかった場合、その再度の履行が困難又は合理的でない判断されたときは、その達成率等に応じて工事成績調書の評定点から減点を行うものとする。

ただし、「市内企業の活用計画割合」の履行確認において、活用計画割合が申告区分を下回った場合に、設計変更等やむを得ない理由によるものであることが契約図書等により明確である場合は減点を行わない。

12 . 総合評価の結果の公表

入札及び契約手続の透明性・公平性を確保するため、入札者の評価に関する基準及び落札者の決定方法等については、あらかじめ入札公告等において明らかにする。

また、落札者と請負契約を締結した場合は、以下の事項を公表するものとする。

落札者の商号又は名称及び所在地

落札者の入札価格

落札者の評価値

13. 実施手順

簡易型 型，簡易型 型及び標準型の標準的な事務フロー及び日数は次のとおり。

(1) 入札参加形態が単体の工事の場合

設計図書の持込み		
総合評価委員会	... 落札者決定基準（案）の審議	14日
学識経験者の意見聴取	... 落札者決定基準（案）について	
入札公告 入札説明書交付	交付，閲覧・複写～質問・回答～積算～	30日
設計図書等の閲覧		
質問書提出（期限）		
質問書に対する回答		
積算～入札書等入力，送信		
入札参加申請締切日		
契約事務特別委員会	... 入札の実施（審議）	
開札（入札，確認）	... 失格等判断	
技術提案等の審査，評価 審査評価値の算出	技術提案等の評価（ 型，標準型）	
落札候補者の選定，通知		
技術資料等提出期限		簡易型 型 14日
入札参加資格の審査 技術資料等の審査	... 技術資料及び添付資料の審査	簡易型 型 20日 標準型 30日
総合評価委員会	... 落札者の決定（審議）	
落札決定・審査結果の通知		
契約締結（期限）		
落札結果等の公表		

(2) 入札参加形態が共同企業体の工事の場合

設計図書の持込み			
契約事務特別委員会 総合評価委員会	... JV入札参加資格設定条件（審議） ... 落札者決定基準（案）の審議	14日	
学識経験者の意見聴取	... 落札者決定基準（案）について		
入札公告 入札説明書交付			
設計図書等の閲覧	交付，閲覧・複写～質問・回答～積算～	50日	
質問書提出（期限）			
質問書に対する回答			
入札参加申請期限			
契約事務特別委員会	... 入札の実施（審議）		
JV構成確認の通知			
入札書等提出期限			
開札（入札，確認） 技術提案等の審査，評価 審査評価値の算出	... 失格等判断		技術提案等の評価（ 型，標準型）
落札候補者の選定，通知			
技術資料等提出期限			簡易型 型 14日
入札参加資格の審査 技術資料等の審査・評価	資格審査後 契約事務特別委員会（回議） ... 技術資料及び添付資料の審査	簡易型 型 20日 標準型	
総合評価委員会	... 落札者の決定（審議）	30日	
落札決定・審査結果の通知			
契約締結（期限）			
落札結果等の公表			

(3) 入札参加形態が単体の工事の場合《予定価格が1千万円以上5千万円未満》

設計図書の持込み		
契約事務財政局(各区)委員会 ... 総合評価実施案件の選定(審議)		
総合評価委員会 ... 落札者決定基準(案)の審議		14日
学識経験者の意見聴取 ... 落札者決定基準(案)について		
入札公告		
入札説明書交付		
設計図書等の閲覧	交付, 閲覧・複写~質問・回答~積算~	30日
質問書提出(期限)		
質問書に対する回答		
積算~入札書等入力, 送信		
入札参加申請締切日		
契約事務財政局(各区)委員会 ... 入札の実施(審議)		
開札(入札, 確認) ... 失格等判断	技術提案等の評価(型, 標準型)	簡易型 型 14日 標準型 型 20日 標準型 30日
技術提案等の審査, 評価 審査評価値の算出		
落札候補者の選定, 通知		
技術資料等の提出日		
入札参加資格の審査	技術資料及び添付資料の審査	簡易型 型 20日 標準型 30日
技術資料等の審査, 評価		
総合評価委員会 ... 落札者の決定(審議)		
落札決定・審査結果の通知		
契約締結(期限)		
落札結果等の公表		

14. その他

(1) 発注情報の確認

実際の発注工事にかかる評価項目，評価基準及び得点の配点等の詳細は，仙台市ホームページの「[仙台市の契約・入札情報](#)」の[電子入札ポータルサイト](#)又は[発注情報](#)から，工事ごとの入札公告（募集要領，別記及び「総合評価に関する説明書（提出様式含む）」）を確認下さい。

仙台市 | [新着情報](#) | [内容別索引](#) | [組織別索引](#) | [検索](#) | [お問い合わせ](#)

[事業者向けトップ](#) > 仙台市の契約・入札情報

仙台市の契約・入札情報

新着情報		What's New
22年4月30日	発注情報 (工事,物品関係/質疑応答書) 入札結果情報 (工事、物品及び委託関係) 仙台市公報(号外)調達 入札・契約制度の概要 契約関係規程集 を更新しました。	
22年4月28日	競争入札参加資格 (指名停止情報)を更新しました。	
22年4月27日	発注情報 (工事,物品及び委託関係)	

(2) 附記事項

- ・本手引きは，平成 22 年 5 月 1 日以降に公告するものから適用する。

提出樣式

(參考)

例1 様式-共1- 「評価値申告書」...すべての工種に共通

- ・入札参加申請時に提出します。
- ・詳しい内容については、入札公告をご覧ください。

様式-共1- 共通

整理番号

評価値申告書

会社名

工事件名

1. 評価項目

評価視点	評価項目	加算点配点	評価点配点	申告内容	得点	加重度	評価点	評価点	評価点計
企業の評価	ア 過去2ヶ年度における 工事成績評定点(平均点)	6	6		0	2	0		0.00
	イ 過去5ヶ年度における 同種工事の施工実績	4	1		0	1	0		0.00
	ウ 過去2ヶ年度における 優良建設工事表彰歴		2		0	2	0		
	エ 過去2ヶ年における 不誠実な行為又は労働災害等		0		0	1	0		
	オ 品質管理システムの 認証取得状況		1		0	1	0		
		4							
配置予定 技術者 の評価	カ 過去5ヶ年度における 同種工事の施工実績	4	2		0	2	0		0.00
	キ 過去2ヶ年度における 工事成績評定点(平均点)		6		0	2	0		
	ク 過去2ヶ年度における 優良建設工事技術者表彰歴		1		0	1	0		
	ケ 関連資格の保有状況		1		0	1	0		
		10							
企業の 労働福祉	コ 建設業退職金共済制度等の 加入状況	6	1		0	1	0		0.00
	サ 企業年金制度の加入状況		1		0	1	0		
	シ 障害者の雇用促進状況		2		0	1	0		
企業の 社会性	ス 環境管理システムの 認証取得等の状況		1		0	1	0		
企業の 地域貢献	セ 市内企業の活用計画割合		1		0	1	0		
	ソ 過去2ヶ年度における下請負に おける地元発注推進企業顕彰歴		2		0	2	0		
	タ 過去2ヶ年度における 地域貢献活動等の実績	1		0	1	0			
	チ 防災活動等への取組み状況	1		0	1	0			
	ツ 過去2ヶ年度における 困難業務の従事実績	1		0	1	0			
		11							
加算点の合計		20						0.00	

2. 入札金額 (消費税抜き)

3. 評価値の計算

評価値 = $\frac{\text{標準点} + \text{加算点}(\quad)}{\text{入札金額}(\quad)} \times 100 \text{点} =$

評価値は、入札金額を百万で除したもので計算し、小数点以下第6位を切り捨てとします。

4. 留意事項

- 1 はじめに、整理番号、会社名(商号)及び工事件名を記入して下さい。
- 2 計算表の太枠セル(黄色)について、該当するものをリストから選択するか又は数値を入力して下さい。
- 3 記入等にあたっては、入札公告の「総合評価に関する説明書」をお読み下さい。
- 4 本様式は、仙台市電子入札システムによる総合評価一般競争入札に適用します。
- 5 本様式は、仙台市電子入札システムの「入札書」を提出する際に他の提出文書と一緒に送信してください。詳しくは操作マニュアル及び仙台市電子入札ポータルサイトをご覧ください。

例2 様式-共1- 「評価値申告書」...すべての工種に共通

- ・入札参加申請時に提出します。
- ・簡易な施工計画の内容については、入札公告をご覧ください。

様式-共1- 共通

整理番号

評価値申告書

会社名

工事件名

1. 評価項目

評価視点	評価項目	加算点 配点	評点 配点	申告内容	得点	加重度	評点	評価点	評価点 計	
企業の評価 〔簡易な 施工計画〕	に関する技術的所見	10	6	審査後、仙台市 が入力します	6	1	6	5.000	10.00	
	に関する技術的所見		6	審査後、仙台市 が入力します	6	1	6	5.000		
			12							
企業の評価	ア 過去2ヶ年度における 工事成績評定点(平均点)	10	6		0	2	0		0.00	
	イ 過去5ヶ年度における 同種工事の施工実績		1		0	1	0			
	ウ 過去2ヶ年度における 優良建設工事表彰歴		2		0	2	0			
	エ 過去2ヶ年における 不誠実な行為又は労働災害等		0		0	1	0			
	オ 品質管理システムの 認証取得状況		1		0	1	0			
			10							
配置予定 技術者 の評価	カ 過去5ヶ年度における 同種工事の施工実績	4	2		0	2	0		0.00	
	キ 過去2ヶ年度における 工事成績評定点(平均点)		6		0	2	0			
	ク 過去2ヶ年度における 優良建設工事技術者表彰歴		1		0	1	0			
	ケ 関連資格の保有状況		1		0	1	0			
			10							
企業の 労働福祉	コ 建設業退職金共済制度等の 加入状況	6	1		0	1	0		0.00	
	サ 企業年金制度の加入状況		1		0	1	0			
	シ 障害者の雇用促進状況		2		0	1	0			
企業の 社会性	ス 環境管理システムの 認証取得等の状況		1		0	1	0			
企業の 地域貢献	セ 市内企業の活用計画割合	6	1		0	1	0		0.00	
	ソ 過去2ヶ年度における下請負に おける地元発注推進企業顕彰歴		2		0	2	0			
	タ 過去2ヶ年度における 地域貢献活動等の実績		1		0	1	0			
	チ 防災活動等への取組み状況		1		0	1	0			
	ツ 過去2ヶ年度における 困難業務の従事実績		1		0	1	0			
			11							
加算点の合計			20							10.00

2. 入札金額 (消費税抜き)

3. 評価値の計算

評価値 = $\frac{\text{標準点} + \text{加算点}(\quad)}{\text{入札金額}(\quad)} = \frac{\quad}{\quad} = 100\text{点} + \frac{\quad}{\quad} = \quad$

評価値は、入札金額を百万で除したもので計算し、小数点以下第6位を切り捨てとします。

4. 留意事項

- 1 はじめに、整理番号、会社名(商号)及び工事件名を記入して下さい。
- 2 計算表の太枠セル(黄色)について、該当ものをリストから選択するか又は数値を入力して下さい。
- 3 記入等にあたっては、入札公告の「総合評価に関する説明書」をお読み下さい。
- 4 本様式は、仙台市電子入札システムによる総合評価一般競争入札に適用します。
- 5 本様式は、仙台市電子入札システムの「入札書」を提出する際に他の提出文書と一緒に送信してください。詳しくは操作マニュアル及び仙台市電子入札ポータルサイトをご覧ください。

例3 様式- 1 ~ 4 「簡易な施工計画」...簡易型 型

- ・簡易型 型の適用工事の場合，入札参加申請時に提出します。
- ・工事ごとに求める内容が違います。詳しくは入札公告をご覧ください。

様式- 1

整理番号

施工手順に係る技術的所見

会社名

簡易な施工計画を求める事項の内容

編目	
編目	
編目	

具 体 的 な 所 見

編目	
編目	
編目	

備考 記述は文章によること。
提出は本様式1枚とする。
配置予定技術者本人が作成すること。

様式- 2

整理番号

工程計画に係る技術的所見

会社名

簡易な施工計画を求める事項の内容

編目	
編目	
編目	

具 体 的 な 所 見

編目	
編目	
編目	

備考 記述は文章によること。
提出は本様式1枚のほか、説明を補足する工程表(任意様式)のみ添付可とする。
配置予定技術者本人が作成すること。

様式- 3

整理番号

施工上配慮すべき課題に対する技術的所見

会社名

簡易な施工計画を求める事項の内容

編目	
編目	
編目	

具 体 的 な 所 見

編目	
編目	
編目	

備考 記述は文章によること。
提出は本様式1枚とする。
配置予定技術者本人が作成すること。

様式- 4

整理番号

品質管理に係る技術的所見

会社名

簡易な施工計画を求める事項の内容

編目	
編目	
編目	

具 体 的 な 所 見

編目	
編目	
編目	

備考 記述は文章によること。
提出は本様式1枚とする。
配置予定技術者本人が作成すること。

例4 様式-共2「企業の評価，労働福祉，社会性，地域貢献の状況」

- ・落札候補者となった時に提出します。
- ・添付書類が必要な項目があります。詳しくは入札公告をご覧ください。

様式-共2

整理番号	
------	--

企業の評価，労働福祉，社会性及び地域貢献等の状況

ア.工事成績評定点(平均点)		平均点 (無しは0を入力)		別添工事成績評定点の写しのとおり
イ.同種工事の施工実績	同種工事の施工実績の有無	同種工事とは，総合評価に関する説明書の別記2に記載している条件を満たす工事をいいます 実績の有無		
	同種工事のCORINS登録	建設業登録番号 + CORINS登録番号(竣工時)		+
	工事実績情報(CORINS)の登録がある場合は，以下の欄の記入は不要です			
	発注機関			
	工事名称			
	契約金額	¥	-	
	施工場所			
	工事概要			
	契約工期(期間)	~		
	受注形態		共同企業体の場合の出資比率(%)	
ウ.仙台市優良建設工事表彰歴		表彰歴の有無		表彰年月日
		表彰工事名		
エ.不誠実な行為又は労働災害等		指名停止歴又は労働災害等による文書指導歴の有無		
オ.品質管理システム(ISO9001)の認証取得状況		認証取得の有無		登録証の有効期限
コ.建設業退職金共済制度等の加入状況		加入の有無		
		制度の名称		
サ.企業年金制度の加入状況		加入の有無		
		制度の名称		
シ.障害者の雇用促進状況		法定雇用率の適用の有無		から選択
		雇用している障害者の人数		人
		障害者雇用状況報告書(控)に記載の障害者実雇用率(%)		
ス.環境管理システムの認証等の取得状況		ISO14001		登録証の有効期限
		みちのく環境管理規格		登録証の有効期限
		環境報告書等の公表		
セ.市内企業の活用計画割合		予定請負金額の45%以上の予定下請契約の有無		
		「あり」の場合，市内企業の活用計画割合(%)		
ソ.下請負における地元発注推進企業顕彰歴		顕彰歴の有無		顕彰年月日
		顕彰工事名		
タ.地域貢献活動等の実績		活動実績の有無		様式-共4に内容を記載すること
		活動実績名称1		
		活動実績名称2		
チ.防災活動等への取組み状況		登録等の有無		
		登録等名称1		
		登録等名称2		
ツ.困難業務の従事実績		従事実績の有無		
		従事実績名称1		
		従事実績名称2		

注1 ...該当するものを「リスト(表示されます)」から選択して下さい。

注2 ...該当する内容を直接入力(数値又は文字)して下さい。

注3 当該工事の工種に適用のない評価項目(欄)については，記入しないこと。

注4 記入にあたっては，入札公告の「総合評価に関する説明書」をお読み下さい。

例5 様式-共3「配置予定技術者の施工実績，資格等の状況」

- ・落札候補者となった時に提出します。
- ・添付書類が必要な項目があります。詳しくは入札公告をご覧ください。

様式-共3

整理番号

配置予定技術者の施工実績，資格等の状況

配置予定技術者の氏名 及び当該工事に従事する役割	氏名 従事する役割			
カ・同種工事の施工実績	同種工事の施工実績の有無	同種工事とは，総合評価に関する説明書の別記2に記載している条件を満たす工事をいいます 実績の有無		
	同種工事のCORINS登録	建設業登録番号 + 登録番号 竣工時データ	+	
	工事実績情報(CORINS)の登録がある場合は，以下の欄の記入は不要です			
	発注機関			
	工事名称			
	請負金額	¥	-	
	施工場所			
	工事概要			
	契約工期(期間)	~		
	従事期間	~		
	従事した役割	従事した役割		から選択
	従事時の保有資格	資格名称		
キ.工事成績評定点(平均点)	評定点の有無 申告点			
ク.仙台市優良建設工事 技術者表彰歴	表彰歴の有無		表彰年月日	
	表彰工事名			
ケ.関連資格の保有状況	関連資格の有無			
	資格名称			
	取得年月日			
	登録番号等			

注1 ...該当するものを「リスト(表示されます)」から選択して下さい。

注2 ...該当する事項を記入(数値又は文字の入力)して下さい。

注3 当該工事の工種に該当のない評価項目(欄)については，記入しないこと。

注4 記入等にあたっては，入札公告の「総合評価に関する説明書」をお読み下さい。

例6 様式-共4「地域貢献活動等の実績説明書」...各方式共通

- ・落札候補者となった時に提出します。(実績がある場合のみです。)
- ・添付書類が必要です。詳しくは入札公告をご覧ください。

様式-共4

整理番号	
------	--

地域貢献活動の実績説明書

活動実績1	活動等の名称		
	活動等の日時		
	活動等の場所		
	団体名, 代表者 および連絡先	(団体名)	
		(代表者氏名)	
		(団体・代表者連絡先)	
具体的な活動の内容			
確認資料 別添のとおり			

活動実績2	活動等の名称		
	活動等の日時		
	活動等の場所		
	団体名, 代表者 および連絡先	(団体名)	
		(代表者氏名)	
		(団体・代表者連絡先)	
具体的な活動の内容			
確認資料 別添のとおり			

注: 公告日の属する年度の直前の2ヶ年度及び当該工事の公告日まで、仙台市内において事業所として活動した実績を対象とします。

例:

- 河川, 道路及び公園等の清掃活動
- 消防団への参加協力(協力事業所の認定)
- 交通安全運動への協力
- その他, 事業所としての活動が確認できる実績

対象期間は, 平成20年度, 平成21年度及び当該工事の公告日までとします。

単に金銭や物品の寄付, 場所の提供及び後援や協賛といった名義提供等のみの活動内容は対象としません。

発注形態が共同企業体を対象とする場合は, 構成員すべての実績を対象とします。

添付資料は, 活動にかかる協定書, 実施要領又は活動報告書のほか, 状況写真, 活動証明書, 感謝状又はお礼状など, 事業所として参加したことが証明できる資料の写しを添付すること。